

第2学年 技術家庭科（家庭分野）年間シラバス

【家庭分野の目標】

- (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これから的生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

学習内容(予定時間数)

一学期 (11)	二学期 (16)	三学期 (8)
<p>【4月～5月】 魚の調理 (2) 野菜・いもの調理 (1)</p> <p>※学習ノート、プリント課題で評価</p>	<p>【9月～10月】 作って楽しい布作品 (5)</p> <p>※学習ノート、プリント課題、実技で評価</p>	<p>【1月】 家族の住まいを安全・安心に (1) 災害への対策 (1) 持続可能な住生活を目指して (1)</p> <p>※学習ノート、プリント課題で評価</p>
<p>【5月～6月】 衣服の役割 (2) 私らしさとT.P.O ー着方の工夫ー (1) 日本の衣服の文化 (1)</p> <p>※学習ノート、プリント課題で評価</p>	<p>【10月～11月】 作って楽しい布作品 (2) 衣服の手入れ①ー衣服の補修ー (1) 衣服の手入れ②ー衣服の洗濯と保管ー (1) 衣服計画と必要な衣服の選択 (1)</p> <p>※学習ノート、プリント課題、生活の課題と実践の提出物で評価</p>	<p>【2月】 消費者としての自覚 (1) 購入方法と支払い方法 (1) バランス良く計画的な金銭管理 (1)</p> <p>※学習ノート、プリント課題、定期テストで評価 第4回定期テスト</p>
<p>【6月～7月】 作って楽しい布作品 (4)</p> <p>※学習ノート、プリント課題、実技、定期テストで評価</p> <p>第1回定期テスト</p>	<p>【11月～12月】 持続可能な衣生活を目指して (0.5) 生活の課題と実践 (0.5) 住まいの役割 (3.5) 住まいと気候風土の関わり (1) 健康で快適な室内環境 (0.5)</p> <p>※学習ノート、プリント課題、生活の課題と実践の提出物、定期テストで評価</p> <p>第3回定期テスト</p>	<p>【3月】 消費者トラブルとその対策 (1) 何を考えて決めていますかー意志決定のプロセス (1)</p> <p>※学習ノート、プリント課題で評価</p>

評価の観点と規準（各観点の割合はすべて達成率100%で統一する）

	評価の観点	評価の方法・資料	評価方法の規準と「概ねB」「満点」などの設定
I	<p>＜知識及び技能＞ 各教科等における学習の過程を通した知識及び技能の習得状況について評価をするとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・実技 ・プリント課題 ・学習ノート <p>など</p>	<p>※プリント課題、学習ノートは定期的に回収する。自分の考えや意見を記入する場合は、A○は満点、Aは満点に対して9割、B○は状況に応じて7～8割、Bは6～7割、Cは状況に応じて2～5割の配点。未提出の場合は、評価材料なしとみなす。</p> <p>※実技において、調理実習の行動観察(個人・班)で評価を行う。また、裁縫実習は作品の経過と完成度により評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料に適した加熱調理の仕方について、理解しているとともに、適切にできる。 ・衣服と社会生活との関わりについて理解している。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ(補修、洗濯と保管)について理解しているとともに、適切にできる。 ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 ・家族の生活と住生活の関わりが分かりについて理解している。 ・室内の空気環境など家族の健康を考えた住空間の整え方について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 ・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。
II	<p>＜思考力・判断力・表現力等＞ 各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プリント課題 ・学習ノート ・生活の課題と実践の提出物 <p>など</p>	<p>※プリント課題、学習ノートは定期的に回収する。自分の考えや意見を記入する場合は、A○は満点、Aは満点に対して9割、B○は状況に応じて7～8割、Bは6～7割、Cは状況に応じて2～5割の配点。未提出の場合は、評価材料なしとみなす。</p> <p>※生活の課題と実践は、「家庭で洗濯する実践計画を立て、実践してまとめる」を行う。課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして、実践力を身に付けているかを評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の課題は、自分の生活がより豊かになるように工夫を考える。

III	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価する。</p>	<p>[全科目共通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」の観点の評価 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の評価 <p>[平常点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、提出物の状況など 	<p>[全科目共通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」の観点の内容について、指示に従ってしっかりと行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の内容について、指示に従ってしっかりと行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。 <p>[平常点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとするかどうかをA～Cで評価する。 ・提出物の期限を守り、忘れ物をしないよう心掛ける
-----	---	---	--